

<タイプ1>

- ・レポートは授業で紹介された人以外でもよろしいですか？先生がタイプ3で驚いた。先輩の話は就活に役立つと思う。
- ・就職はコンサルタントに決まったが、適職診断のタイプ1にあてはまっていたので合っているなど感じました。レポートは、地元出身である坂本龍馬にしたいと思っている。
- ・クリスティアーン・ロナウドの図解にしたい。
- ・人生鳥瞰図は自分の人生の振り返りが出来た。
- ・マイケルジャクソンを書こうと考えている。
- ・寺島実郎学長について、実のある男(郎)だからあんな見た目になったのかな。が面白くて、久恒先生のセンスが素晴らしいと思ってしまいました。
- ・自分像把握シートで自分が分かると思った。エニアグラム適職診断を見て面白かった。
- ・どんな職に就きたいか決まっていないので参考になった。
- ・ITの仕事に就きたいと思っているが、タイプ1の向いている職業に入っていなかった。大丈夫でしょうか？

<タイプ2>

- ・就活サイトで自分に合った職業などの検査を試みたが、エニアグラムと驚くほど一致していてびっくりした。就活にぜひ役立てようと思いました。
- ・先生の講義は素晴らしい人物の紹介だけでなく、性格診断などもやってくださるので興味が湧きます。タイプ2は教師や俳優、スタイリストなど夢のある職業が多いので参考にしてみたいと思いました。
- ・自分とはどのような人間なのか、改めて知る良い機会だった。就活をする前に、自己分析の段階でこれが出来ていればよかったと感じた。今度のライフプラン、キャリアプランを明確に考えていければと思った。
- ・パソコンで図解を作るやり方を教えてほしい。
- ・自分の人生を図解すると、なんだか思いと感じた。
- ・就活の面接では、積極的にコミュニケーションを取りに行く。マイケルジャクソンのことは知っていたが、詳しく知れた。
- ・これまでの自分の人生を振り返るいい経験になった。
- ・マイケルジャクソンの人生鳥瞰図は分かりやすく面白い。
- ・冬休みに何かをつかみたい。
- ・黒澤明の人生鳥瞰図が面白い。
- ・タイプ2の適職診断にやってみたい職業が何個かあった。
- ・泰樹という名前は大きな樹のように深く根を張り、高く広く成長してほしいと名付けてもらった。大器な人間になるようにともかけられている。晩成でも成功したい。名前は潜在意識に強く根付き人の行動に影響すると思う。

<タイプ3>

- ・J.F.ケネディについて書こうと思う。黒田官兵衛について知らないの、大河ドラマを観てみようと思う。
- ・野口英世さんの鳥瞰図を描こうと思う。
- ・人生鳥瞰図で人の一生を一目で知ることが出来る。
- ・先生がタイプ3でビックリした。同じで光栄です。
- ・エニアグラムを使って人生設計が簡単にできると思った。
- ・人生鳥瞰図を見て、学ぶことが出来た。
- ・なぜ本日はYouTubeをやらなかったのですか？

<タイプ4>

- ・人物像把握シートは改めて自分を見直せて楽しく感じた。さらに自身のことを分析してみたいと感じた。
- ・営業の仕事に就きますが、適職診断の内容を見て、ごもつともだと思った。ジャーナリスト、カウンセラー、小説家など、書いてあるのはどれも「なれるならなりたかった」と思っていたもので、このデータはとても信頼できるものであると思います。
- ・自分の人生鳥瞰図を他人に見てもらい、正確にしてもらいたい。
- ・自分像把握シートが素晴らしく思った。モヤモヤとする気持ちの境界線が無くなるように感じた。
- ・自分のことを鳥瞰図にすると、自分のやりたいことや進みたい道が見えてきたような気がした。
- ・エニアグラムの適職診断に小説家とありびっくりしたが、自分の想像を形などにできるのは興味があると思った。
- ・エニアグラムの適職診断で、絵を書くことが好きでゼミも統計・心理で、すごくピッタリ当てはまっていて、びっくりです。講義の最初に、話をふられてすぐにすらすら話せたのは「人生鳥瞰図」が出来ているからこそ、話もスムーズにできるし、就活もうまくいったのではないかなと思った。私も人生鳥瞰図をやりたいと思います。また、先輩たちが作成したという偉人達の人生鳥瞰図はその人の人生の全てを一気に見ることが出来圧倒されました。マイケルジャクソンにしようかなと思っています。
- ・エニアグラムの適職の中から自分のなりたい職業を選んでいたのでないかという話が印象的だった。タイプ4の中にもやりたい職業がいくつもあったので驚いた。

<タイプ5>

- ・今日の講義は就職活動に役立つ内容であった。
- ・二宮金次郎についてレポートを書こうと思う。自分の出身地の人だから。
- ・人生鳥瞰図について詳しく知れて、レポート作成の参考になった。
- ・講義の冒頭の就活の話は参考になった。人生鳥瞰図を見て図解は万能なものだと改めて認識した。
- ・人生鳥瞰図の見本を見て、作るのが楽しそうだし、その人について理解するのにとても役立つ方法だと思った。
- ・エニアグラムの適職診断では、タイプ5の恵まれた分析力を活かし個人の力が左右する仕事に向いているであっていると思った。人生鳥瞰図は自分のことを知れると思う。
- ・今のうちから自己分析しようと思った。冒頭の先生のゼミ生のお話を聞いて、改めてプレゼンカッター大切だと思いました。
- ・毎回プリントがとっても多いです。性格と職業がつながっているというのが分かった。
- ・今日の講義は今進路希望カードを書いているので大変参考になった。人生鳥瞰図のように図を使うと非常に分かりやすく良い。手塚治虫をモデルにする。
- ・自分像把握シートで鳥瞰図を書く時のイメージができました。

<タイプ?>

- ・エニアグラム適職診断を参考にしていきたい。
- ・私も黒田官兵衛の本を読みたくなった。
- ・図解は奥深いなと感じた。書くことが楽しみ。
- ・4年生の話で就活の始め方が少しわかった。
- ・人生鳥瞰図を作ることで、自分に嘘をついて見えなかった部分も分かり、自分をさらに向上させるきっかけが作れるため良いと思った。
- ・自分のタイプによって仕事のタイプを選ぶのも良いかと思った。名前に込められた意味も知りたい。
- ・YouTubeは使わなかったのでさみしかった。
- ・マンダラ＝神様。マンダライゼーション＝図解。図解と神様が繋がると思わなかったので異世界の話のように感じた。
- ・価値観は生きていく上で大切だと感じる。

<タイプ6>

- ・タイプ別に合う職業の一覧は参考になった。
- ・最終レポートについて紙で配布していただければと思います。
- ・自分に合った仕事を見つけるためには、いい会社ばかりを受ける事だけが良いとは限らないのだなと思った。
- ・人生を変えるような本に出会いたいと思った。
- ・どういったことを普段心掛けていれば人生鳥瞰図を完成に近づけることができるのでしょうか。日記などをつけるとよいのでしょうか？マンダラの話を取り上げていただきありがとうございます。
- ・知的生産の技術は、問題解決学の時に紹介してくれた時以来気になっていた本である。書店へ行ってもなかったのでアマゾンで買うことにする。先生が読んで転機が訪れたように、自分にもそういうものが掴めるといいです。
- ・ワタミの渡辺さんの話に納得することが多い。
- ・自分の名前の由来が気になったので、親に聞いてみたい。人生鳥瞰図の書き方が具体的に分かったので今日から書き始めようと思った。

<タイプ?>

- ・図解を用いてライフデザインの構築をし、これからのキャリア目標が分かった気がした。
- ・中国の留学生のお話が面白かった。
- ・坂本龍馬について書きたい。
- ・いろいろな人生鳥瞰図を見て良いヒントを得た。
- ・今後の人生設計を上手くしたい。
- ・自己診断できる図の分かりやすさを真似したい。
- ・人生鳥瞰図を通して自分を見直す良い機会となった。レポートは幕末の長州藩の高杉晋作について書きたい。
- ・いつもと違う講義スタイルで新鮮だった。
- ・映画監督の誰かにしようと思っている。
- ・武豊をレポートにまとめようと思う。
- ・先生が成りたかった卒業の変化が一見何の脈絡もないように見えたが、適職診断にヒットしていたのは驚いた。
- ・ある程度の人数に絞ることができた。
- ・カカの図解を考えている。

<タイプ7>

- ・人生鳥瞰図は就活で自己分析をするのにとっても有効的、3年生を対象にもっとやっていると良いと思う。
- ・司馬遼太郎の本を読んでみたい。人生鳥瞰図を実際に書き出してみると、新たな発見もあり、面白かった。
- ・手塚治虫について書きたい。
- ・偉人達の人生観について図で見て、見やすかった。
- ・松下幸之助についてレポートする。
- ・黒澤明とは名字が同じで興味を持った。
- ・人生鳥瞰図に取り掛かり始めた。
- ・熱中できるものがないため就活が不安です。
- ・タイプ7の適職診断が、目指すものと同じで驚いた。
- ・ターン就職を希望している。タイプ7に当てはまっている。マンダラはすごくきれい。大きさはどれぐらい？
- ・人生鳥瞰図を使えばその人がどのような生き立ちをしてきたかすぐに読み取れることが分かった。
- ・色々な人の人生鳥瞰図を見て面白かった。自分も書けるようになりたい。
- ・原敬の鳥瞰図の背景が国会議事堂なのには驚いた。とても工夫してある。
- ・美容師になりたいと思っているが、向いているのか？
- ・黒田さんのお話に感銘を受けた。
- ・就活が始まる前に先輩の話が聞けて良かった。
- ・格言で、凡人はしゃべって教えるというのは、知り合いの先輩が目標にしている言葉だったので、すごく、良い言葉だと思った。
- ・価値観発掘シートの手順がわかり、これを基に図解を作っていきなりたいと思った。
- ・人生鳥瞰図は過去を振り返り細かく分析できると思う。
- ・中国で司馬遼太郎が有名だということが気になった。
- ・先生がタイプ3で驚いた。タイプ7だと思っていた。先輩たちの人生鳥瞰図で、レポートのイメージがふくらんできた。原敬を図解した先輩のアイデアはすごい。先生の話聞いて、自分史を書いてみたいと思った。
- ・タイプ7の中に自分になりたい仕事が無かった。
- ・タイプ別の仕事の話はぴったりだった。レポートの期限はいつまででしょうか？
- ・先生のなりたかった職業とエニアグラムが一致していたというはすごいと思った。
- ・先生のお勧めの本を読んでみようと思った。
- ・今一番の候補は、阪神タイガースの藤浪晋太郎です。
- ・知的生産の技術と播磨灘物語を読み人生を変えたい。

<タイプ8>

- ・エニアグラムの適職診断をもとに就活に取り組んでいきたいと思う。人生鳥瞰図ではその人の生き立ちを知ることができるので面白いと思った。
- ・質問されたら答えるだけでなく、そこからコミュニケーションを生み出すことが大切だと学んだ。就活の時に活かしたい。
- ・東山魁夷の人生鳥瞰図が分かりやすかった。ワタミの渡辺社長さんにあこがれているので、人生鳥瞰図書きたいが、紹介されていたように上手くかける自信が無い。
- ・エニアグラムは就活に活用できる。役立てたい。
- ・先輩たちのユニークな鳥瞰図を見て、新たな考えを持った。型にはまったものだけでなく個性豊かな作品を作りたい。
- ・二宮金次郎について考えたい。
- ・モデルにする人物はもう少し時間をかけて決めたい。
- ・司馬遼太郎は私も好きな本を書いているので興味を持って講義を受けることが出来た。
- ・どんなタイプの人かどのような仕事に向いているのか分かってしまうと驚いた。
- ・先生のやりたいことがタイプ3の適職に全て当てはまったことに驚いた。エニアグラムはすごいと思った。

<タイプ9>

- ・すぐに話すことができ先輩はさすがだと思った。先生のようにいろいろなことに興味を持って挫折したり諦めたりして経験を積んでいる偉人もいるのに気付いた。
- ・まんだらはきれいで図解でもあるというところがすばらしい。
- ・本田宗一郎についてレポートをするつもり。
- ・自分も人生を変えるような本に出会いたい。
- ・カウンセラーになってみようかなと思った。
- ・人生鳥瞰図を上手く書けるようになりたい。
- ・今日人生鳥瞰図を作ってみて、自分への理解が深まり、色々な物事にもこの鳥瞰図は使えると感じた。
- ・鳥瞰図づくりは良い方法だと思うが、客観性には欠けているように感じた。

<タイプ?>

- ・私の尊敬する人は母なので、授業で学んだことを生かしてレポート作成したい。
- ・自分は他人が大好きで人と関わるのが好きです。
- ・エニアグラムの適職診断と先生が共通して驚いた。